

図書だより

9月

田原本町立北中学校
令和6年9月
第4号

読書の秋

2学期が始まりました！ 2学期は行事も多く、とても忙しい学期ですが、達成感を得られたり、大きく成長を感じられたりする時期でもあります。少し一息つきたいときに、ぜひ図書室を利用してください。夏休み中に新しい本も入荷しています。今年度の課題図書も、まだ読んでいないという人はぜひ読んでみてください。

保護者の皆様も、お子様を通してぜひ北中学校の図書室をご利用ください。瀬尾まいこさんや東野圭吾さん、池井戸潤さんなど、話題の作家の本もたくさん取りそろえています！

おすすめの本

今年度も読書感想文を楽しく読ませてもらいました。みなさんがどのような本を選んでいるかということも興味がありました。よく選ばれていたのは、ジャンルでいうとライトノベル、著者でいうと汐見夏衛さんでした。汐見夏衛さんの新刊も入荷していますので、ご紹介します。

「さよならごはんを明日も君と」／汐見夏衛(幻冬舎)

心も身体も限界寸前のお客様が辿り着く夜食専門店。人と一緒に食事をするのが怖い、ストレスで爆食する、ごはんをつくっても感謝されない……。悩みを打ち明けられた店主の朝日さんは、その人だけの特別なお夜食を提供する。傷ついた過去を癒し失った自信を少しでも取り戻してもらうために。忘れられない優しさで美味しさを込めた感動作、完結。



「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。-Another-」／汐見夏衛(スタート出版)

大ヒット『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』待望の続編！「もし、生まれかわれるなら—今度こそ、君の側にしよう」白昼夢—佐久間彰「あなたと出会ったことで、私は変わった。あなたの想いが、私を変えたんだ」水鉄砲—加納百合「千代ちゃん、どうか幸せになってくれ。君は絶対に幸せになる」三日月—石丸智志「いつかまた必ずお会いできると信じて、ずうっと待っていたの。もう一度あなたに会える日を…」夏の空—中嶋千代 人気登場人物たちの”その後”が読める短編集。それぞれの物語に号泣！



「傷だらけの僕らは、それでもいつか光を見つける」／汐見夏衛(スタート出版)

自分に正直であること。それがいちばん正しい。そう思って過ごしてきた高校生の瑠璃。そんな生活が一変したのは、友達をさしおいてバスケット部の部長になってから。お弁当を持って逃げるように教室を出る日々。心が折れそうになっていたとき、旧校舎の空き教室で、同じ学年の紺と出会う。彼は人前で話をするのが大の苦手。ほとんど背中を向けていたけれど、その言葉は誠実で瑠璃の心を癒してくれた。そして、嫌がらせがいよいよエスカレートしたその時——。大声をだして助けてくれたのは、あの紺だった。傷だらけのふたりは、よりそいながら…それぞれの方法で光をみつけていく。真っ暗な苦しみの中にいる人へ——今日を乗り越えるための物語。

毎年ビブリアバトルでよく紹介される、住野よるさんの新刊も入荷しました。また、読み出したら止まらないミステリーと言えば東野圭吾さん。東野さんの著書も入荷しました！

「告白撃」／住野よる(KADOKAWA)

親友に告白されたい。そして失恋させたい。大人げない告白大作戦の開幕！

三十歳を目前に婚約した千鶴は、自分への恋心を隠し続ける親友の響貴に告白させるため、秘密の計画を立てていた。願いはひとつ。彼が想いを引きずらず、前に進めるようになること。

大人のやることとは到底思えないアイデアに呆れつつも、学生時代からの共通の友人・果凛が協力してくれることになったが、〈告白大作戦〉は予想外の展開を見せ——。

ものわりのいい私たちが揺さぶる、こじれまくった恋と友情!!



「クスの女神」／東野圭吾(実業之日本社)

神社に詩集を置かせてくれと頼んできた女子高生の佑紀奈には、玲斗だけが知る重大な秘密があった。

一方、認知症カフェで玲斗が出会った記憶障害のある少年・元哉は、佑紀奈の詩集を見てインスピレーションを感じる。

玲斗が二人を出会わせたところ瞬く間に意気投合し、思いがけないプランが立ち上がる。

不思議な力を持つクスの女神と、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。

待望のシリーズ第二弾！

「小説ブルーロック6・7」「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」「名探偵コナン100万ドルの五稜星」「N」「ざんねんないきもの事典 まだまだ—おもしろい! 進化のふしぎ」「透明なルール」「spring」など、他にも多くの本が入荷しています。夏休み前に借りた本を返却して、また新しい本を借り、図書室まで来てください。待ってま—す!